

情報セキュリティ基本方針

公益財団法人宮城県結核予防会（以下、当法人）は、情報資産を事故・災害・犯罪などの脅威から守り、以下の方針に基づき法人全体で情報セキュリティに取り組みます。

1. 管理者の責任

当法人は、管理者主導で組織的かつ継続的に情報セキュリティの改善・向上に努めます。

2. 法人内体制の整備

当法人は、情報セキュリティの維持及び改善のために組織を設置し、情報セキュリティ対策を法人の正式な規則として定めます。

3. 職員の取組み

当法人の職員は、情報セキュリティのために必要とされる知識、技術を習得し、情報セキュリティへの取り組みを確かなものにします。

4. 法令及び契約上の要求事項の遵守

当法人は、情報セキュリティに関わる法令、規制、規範、契約上の義務を遵守します。

5. 違反及び事故への対応

当法人は、情報セキュリティに関わる法令違反、契約違反及び事故が発生した場合には適切に対処し、再発防止に努めます。

令和7年4月1日

公益財団法人宮城県結核予防会

理事長 渡 辺 彰